

# 令和4年度 市の財政状況

市民の皆さんに、市政への関心と理解を深めていただくため、毎年2回市の財政状況を公表しています。この公表は、地方自治法および市条例で定められているもので、今回は令和4年度の決算状況を報告します。（総務省指導の統計に基づく会計区分ごとの決算額のため、決算書の額とは異なることがあります。）

総合計画中期事業実施計画の最終年度として、行財政改革による健全な財政の確保を図りつつ、各事業を推進しました。

令和4年度の決算を振り返り、市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われたのかお伝えします。

問 財政課（☎内線436）

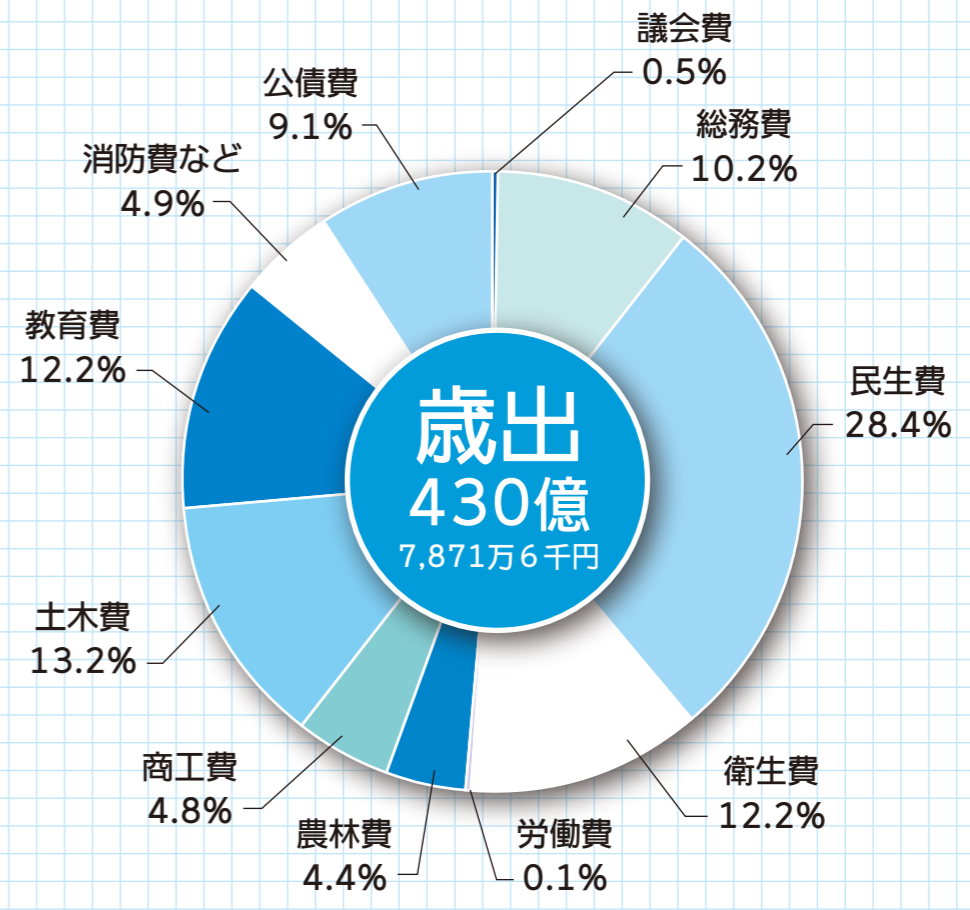
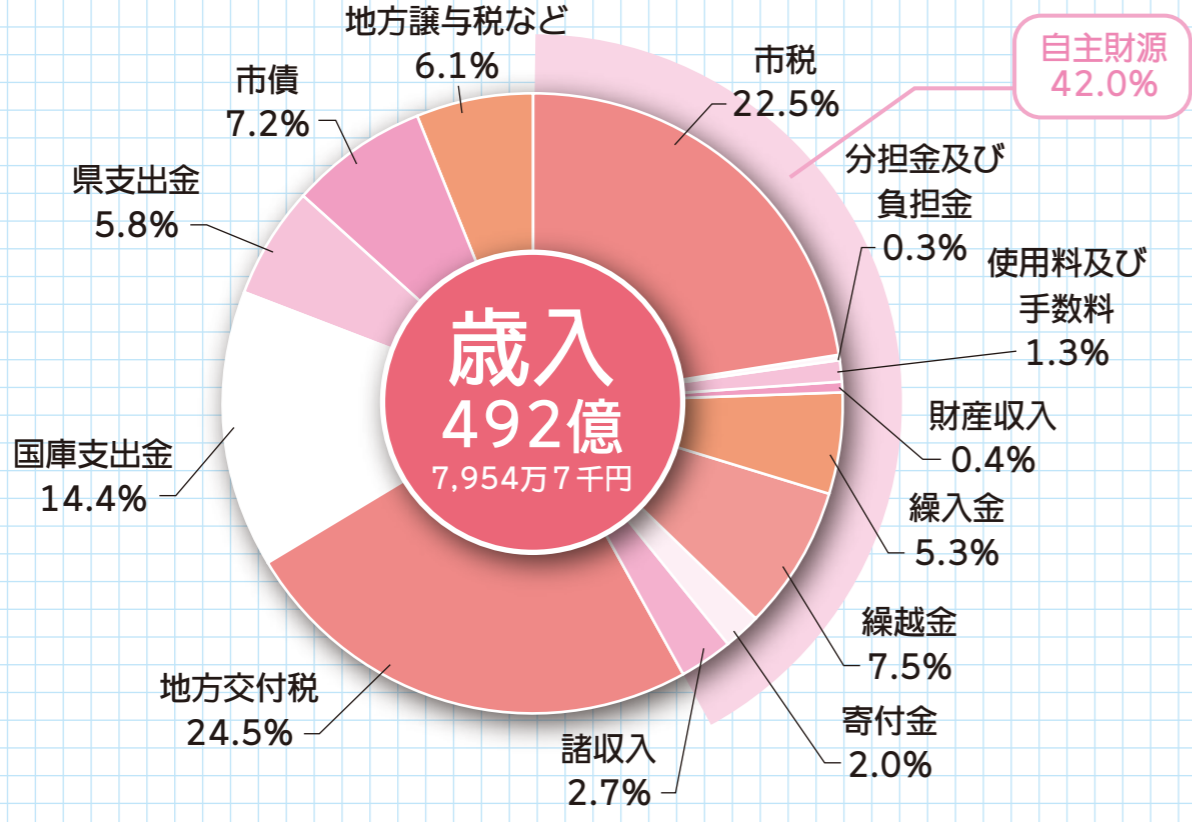


令和4年度決算は  
 歳入 歳出 翌年度に繰り越すべき財源  
 約493億円 - 約431億円 - 約9億円  
 = 約53億円の黒字

歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を引いた実質収支額は、約53億円の黒字となりました。

## 普通会計

普通会計とは総務省指導の統計に基づく会計区分で、一般会計※と特別会計の一部から構成されています。  
 ※一般会計…地方公共団体の行政運営の基本的な経費を計上した会計



歳入額を市民一人あたりに換算すると **650,615円**

市税などの収入 156,761円	国からの収入 292,620円	県からの収入 37,694円	借入金 47,134円	その他の収入 116,406円
市税 分担金及び負担金 使用料及び手数料	国庫支出金 地方交付税 地方譲与税など	県支出金	市債	財産収入 繰入金 繰越金 寄付金 諸収入

市民一人あたりの歳入額、歳出額は、令和4年4月1日現在の人口（75,743人）で計算しています。

歳出額を市民一人あたりに換算すると **568,748円**

議会費 2,803円	総務費 58,067円	民生費 161,338円	衛生費 69,527円	労働費 734円	農林費 25,449円
商工費 27,197円	土木費 74,861円	教育費 69,554円	消防費など 27,696円	公債費 51,522円	